



 **茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業**
令和2年度副業・兼業プロ人材活用事例集

茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点

〒312-0005 茨城県ひたちなか市新光町38番地 株式会社ひたちなかテクノセンター内
TEL : 029-264-2200 FAX : 029-264-2203
ホームページアドレス : <http://www.htc.co.jp/projinzai/>



はじめに

プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業について

茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点では、マネージャーをはじめとした拠点担当者が、企業経営者と丁寧な対話を重ね、新事業の立上げや販路拡大などの「攻めの経営」への転身を促すとともに、プロフェッショナル人材ニーズを具体化し、民間人材ビジネス事業者へ取り繋がります。

また、都市部の大手企業人事部等と連携し、都市部大手企業人材の茨城県内企業への出向等の人材交流を支援します。

※民間人材ビジネス事業者を介した人材マッチングでは、採用等に至った場合、人材ビジネス事業者に対して手数料がかかります。

副業・兼業人材の活用について

「攻めの経営」への転身を後押ししてくれる人材（＝プロ人材）は、常勤雇用のみならず、副業・兼業人材の活用も可能です。常勤雇用では確保が難しい高いスキルを持った人材が確保できる場合もあります。

茨城県プロ拠点では、副業・兼業人材の活用を希望する茨城県内企業を公募・選定し、マッチング集中支援企業として、伴走型の支援を行いました。本事例集では、支援企業の活用事例を紹介しています。

◆ 副業・兼業人材とは

フリーランスまたは大企業等で本業を持ちながら、業務委託契約を結ぶ等して、地域企業の仕事に従事し、経営課題解決等の手助けをしてくれます。そのマッチング方法は、一般的な人材紹介と同様に、民間人材ビジネス事業者が企業と副業・兼業人材の仲介サポートを行う「エージェント型」と、マッチングサイト等を用いて、直接、企業と副業・兼業人材をつなげる「プラットフォーム型」の2つに大別されます。

◆ 副業・兼業人材活用のメリット

1. 必要な業務を、必要な期間だけお願いできる。（3か月間で広報戦略の策定を依頼 等）
2. 稼働日数等に応じた契約になるので、常勤で人を雇うより、費用を抑えられる。
3. 業務委託契約の場合、契約の見直し（契約解除）ができる。（相性が合わなかった、予定より早く業務が終わった 等）

◆ 「副業・兼業人材とのマッチング集中支援」概要

支援企業として選定された場合、経営コンサルタント等が以下の内容をサポートします。

- ・ 自社経営課題の抽出から、課題解決に必要な人物像の設定
- ・ 面接方法や採用選定基準設定のサポート
- ・ 人材との契約に伴う注意点や、契約書類の整備フォロー
- ・ 勤務初期段階の取組内容設定のサポート 等

1. 株式会社石引写真館P3

【写真館経営・写真撮影及び動画制作事業】

オンライン関連ビジネスにおける利益構造を構築し、次世代の写真館を確立

2. 有限会社きらら館P5

【陶芸品・食品等の販売】

自社店舗の魅力向上と効果的なプロモーションによる集客力強化及び地域活性化

3. NPO法人つくばフットボールクラブP7

【サッカーチームの運営およびスポーツ教育の提供】

地域企業等とのネットワーク強化によるブランド力の高い組織経営の実現

プロフェッショナル人材戦略拠点を通じ、「攻めの経営」への転換と、プロフェッショナル人材の採用を通じて、「成長」を実現している地域企業の活用事例を紹介いたします。

株式会社石引写真館

【写真館経営・写真撮影及び動画制作事業】

| | |
|------|---------|
| 代表者 | 石引 卓 |
| 所在地 | 茨城県取手市 |
| 創業 | 1953年1月 |
| 従業員数 | 7名 |

茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点
令和2年度事例紹介



取組のポイント

- 1 写真館の強みを活かした新規サービス（ウェビナー動画撮影）の立上げ
- 2 ウェビナー向けサービス運営ノウハウのあるプロ人材をプロジェクト単位で活用
- 3 オンライン関連ビジネスにおける利益構造を確立し、次世代の写真館を確立

抽出された経営課題と人材ニーズ

- ◆ 写真プリント市場は厳しさを増しており、新たな経営の柱作りが必要。
- ◆ 撮影技術、スタジオ設備など写真館の強みを活かした新規サービスとして、ウェビナー動画撮影サービスの立上げを行う。
- ◆ 一方で、ウェビナー受講者集客のための広報や、イベント運営システム導入等に関するノウハウが不足。
- ◆ ウェビナー向けサービスの立上げ業務について、プロジェクト単位での人材登用が可能な「副業・兼業人材」を活用する。

人材の募集から採用まで

- ◆ 副業・兼業専門の求人マッチングサイト2社へ求人を掲載。
- ◆ 募集開始から2週間で複数名の応募があり、書類選考後、WEB面談を実施し、採用者を決定した。人材との契約方法は、業務委託契約。
- ◆ 選考のポイントは、業務をどのように進めていくかの構想等を聞いたうえで、プロジェクトのサポートに留まらず、企画から練ってくれる人材を採用。

採用したプロ人材

職業：デジタルマーケティングコンサルタント
（フリーランス）
年齢等：40代、神奈川県在住
主な経歴：オーディオアクセサリー販売企業
元代表取締役
就業形態：月4日程度
リモートワーク中心

プロ人材に期待する役割

- ・プラットフォーム選定、受講料金設定最適化
- ・効果的な広報、集客スキームの確立
- ・他従業員へITリテラシー向上のための教育研修 等



代表取締役 石引 卓

今後の展望

写真館が今後のデジタル社会（時代）に対応し、成長していくための道筋を示せる会社になるため、ウェビナー向けサービスはその実現のために用意する一つのステージであり、オンライン関連ビジネスにおける利益構造を確立しつつ、次世代の写真館を確立していきます。

その為には、外部からの知見も活用していく必要を感じており、今回の採用人材には、単なるアドバイザーや、役割を限定する事なく、新事業に必要な事に柔軟に貢献頂きたいと考えています。

今回採用した方は、他に音楽スタジオの運営や経営コンサルティングの仕事も行っており、その経験を通じて、常に最新の情報を弊社にもたらしていただけるなど、大いに期待しています。



本事業を活用して

この事業を通じて当社が求めていた人材は、新事業に対する立上げのサポートスタッフでした。昨今の早い時代の変化に対し、即戦力としてスタートアップのスタッフに入っただき、ノウハウを社員に伝えたらクローズする流れは金銭的にも負担が軽く、弊社を含む中小企業にとって、とても魅力的な内容でした。

面談を通じて多くの人から多様なプレゼンテーションを受け、新たな手法に気づくことができたのも大きな収穫です。副業・兼業に慣れている方は自身のスキルに対しできることとできないことははっきりと伝えていただけるので、採用を決めるうえでも判断しやすく、目的を明確化することでトラブル回避にもつながると感じました。

プロ人材の活用は弊社としても初めての試みだったため、最初のころは通常採用と同じスタンスで臨み、私自身も大きなプレッシャーを感じておりましたが、コンサルタントの先生をはじめ、多くの方のサポートをいただき、新たな雇用のスタイルに自社の成長のきっかけをいただきました。

有限会社 きらら館

【陶芸品・食品等の販売】

代表者

岡部 雄一

所在地

茨城県笠間市

創業

1999年

従業員数

24名

茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点
令和2年度事例紹介



企業概要

地元の伝統工芸品「笠間焼」を中心に全国の陶芸家作品の販売やギャラリー運営、地元食材を活かしたパンの製造販売等を行っている。

取組のポイント

- 1 自社店舗の魅力向上と効果的なプロモーションにより集客力を強化するとともに、近隣店舗等とも連携し、地域全体の活性化につなげる。
- 2 2名のプロ人材に、それぞれの専門性に応じた業務を依頼し、早期かつ高クオリティでの企画の実現を目指す。

抽出された経営課題と人材ニーズ

- ◆ 人口減少・コロナ禍など社会が大きく変化し、観光産業を取り巻く状況が厳しさを増す中、収益基盤の強化が必要。
- ◆ そのため、実店舗の魅力向上、都内等へのプロモーションを通じて集客力を強化するとともに、近隣店舗等とも連携したイベントの開催などを通じて、観光地としての相乗的な魅力度の向上を目指していく。
- ◆ 店舗レイアウトや商品陳列など「魅力的な店舗づくり」や観光客を呼び込む為の「マーケティング」「プロモーション」等、プロ人材の高度なノウハウやスキル、ネットワークを活用することで、早期かつ高クオリティでの企画の実現を期待。

人材の募集から採用まで

- ◆ 副業・兼業専門のマッチングサイト2社に求人を掲載し、募集開始後10日間で20名を超える応募があった。
- ◆ 書類選考、1次面談を経て、4名と最終面談を実施し、2名の採用を決定（当初は1名採用の予定）。
- ◆ 社長が描く将来の店舗や地域活性化のイメージに対し、どのような企画を考えられるか、それを共に実行する能力を有するかを選定のポイントにした。

採用した2名のプロ人材

1. 販路拡大計画など新規事業の骨組みづくりを依頼

職業：宿泊業・組織開発コンサルタント（フリーランス）

年齢等：30代、神奈川県在住

主な経歴：リゾート開発企業での支配人等

就業形態：月4日程度、リモートワーク中心

2. マーケティング、メディア戦略等の集客力強化を依頼

職業：企画・広報、プロジェクトマネージャー（フリーランス）

年齢等：40代、神奈川県在住

主な経歴：体験型テーマパークの立上げ、広報PR等

就業形態：月4日程度、リモートワーク中心

企業からの声

5年後には、県や市をはじめ、笠間焼の魅力を伝える他店舗とも連携し、「まち」の資源を最大限に活用しながら賑わいを創出する魅力ある地域づくりの中核企業でありたいと考えている。

今回の事業を通じて、これまでにない人材と出会う事ができた。

取組前は、求める人物に出会えるか不安であったが、多種多様な経歴を持つ方から多くの応募があった。

面接を通じ、相互理解の場を持つことで、本当の意味で、一緒に活動できると感じられる人物に出会えたことで、当初1人の採用予定であったが、それぞれの分野で専門性のある2名の人材を採用するに至った。



代表取締役 岡部 雄一

NPO法人 つくばフットボールクラブ

【サッカーチームの運営およびスポーツ教育の提供】

| | |
|------|---------|
| 代表者 | 石川 慎之助 |
| 所在地 | 茨城県つくば市 |
| 創立 | 1993年 |
| 従業員数 | 60名 |

茨城県プロフェッショナル人材戦略拠点
令和2年度事例紹介



企業概要

サッカークラブとして、各年代のチーム運営、幼児・子供向けサッカー指導、スポーツ環境整備コンサル事業、食育や地域の魅力を伝える農業活動、イベントの企画・運営を行っている。

取組のポイント

- 1 プロリーグ昇格に向け、収益基盤強化、地域企業等とのネットワーク強化を図る。
- 2 前職で複数の新規事業立上げ経験があるプロ人材に営業戦略策定等を依頼。地域に根差したブランド力の高い組織経営の実現を目指す。

抽出された経営課題と人材ニーズ

- ◆ 今後、より資金力が必要となるプロリーグへの昇格を視野に入れていく中で、パートナー企業を集めるためのノウハウやネットワークが不足。
- ◆ 収入の増による選手力強化→プロリーグ参入というプラススパイラルの実現のため、有力企業との連携・共催企画等の開発と実行が可能なプロ人材を募集。

人材の募集から採用まで

- ◆ 茨城プロ拠点を通じ、副業・兼業人材の仲介サポートを行う民間人材ビジネス事業者に求人を展開し、2週間後、候補者1名の紹介を受けた。
- ◆ 書類選考、WEB面談を通じ、採用決定。茨城プロ拠点集中支援事業のアドバイザーから契約面についての助言を受け、不慣れな部分を補うことができた。
- ◆ プロ人材のこれまでのキャリアはもとより、提案いただいた経営戦略についての具体的なビジョンに共感できたことから採用に至った。

採用したプロ人材

職業 : 経営コンサルタント
 年齢等 : 60代、茨城県在住
 主な経歴 : エンタテインメント関連企業
 元代表取締役社長
 就業形態 : 月1日程度 リモートワーク中心

プロ人材に期待する役割

- ・経営基盤強化のためのブランディング
- ・パートナー候補企業への営業企画
- ・地域イベント等の企画・実行を通じたファン層の拡大



代表取締役 石川 慎之助



今後の展望

つくばFCは、1993年1月に女子チームからスタートし、2003年9月に法人化、2021年1月に創業28年を迎えました。応援して頂いている皆さまからのご声援とご支援を本当に強く感じます。地域活性化の原動力、魅力あるチームを運営する母体として発展していく事を目標にしています。プロ選手の招致を含む選手層の強化、観客動員数の底上げ、チームの魅力向上、そして収益増というプラスのスパイラルが生まれる布石の1つとして、3年スパンでパートナー収入を40%以上増やすことを目指しております。

この度、採用したプロ人材の方の知見やノウハウを当社で存分に発揮いただき、地域から支援され、パートナー収入を安定的に得られる組織へと成長させていきたいと考えています。地域に根差したブランド力の高い組織経営へと進化していきたいと思っております。

本事業を活用して

今後、より資金力が必要となるプロリーグへの昇格を視野に入れていく中で、経営課題解決のためのブランディングや地域とのネットワーク強化に取り組んでいく必要がありました。

本事業の活用にあたり、スポンサー候補企業に対して魅力ある広報展開を提供できるノウハウや、地域から応援されるイベント等を企画・提供できるスキルを保有する人材要件を立てました。

本事業内において、専門アドバイザーの援助をいただき、紹介を受けた候補者の面談もスムーズに進みました。決定した方は、豊富なキャリアや経験はもとより「地域貢献」の意識が高いことから社会的側面に適した経営面でもプラスに働く公算は大きいものがあると感じることができました。

茨城プロ拠点の活動を知り、当初は期待する人材が副業・兼業というカタチで採用できるか不安ではありましたが、さまざまな方の支援の中で、この度のプロ人材とのご縁をいただき感謝しています。契約の流れや費用面についても十分な打ち合わせができました。チームの一員として、今後の活躍に期待します。